

1. 社会人としての基礎講座 I

考える力を高める

WEB には情報が氾濫し、それを検証することなく鵜呑みにし、【考える】ことがおろそかになっている事は社会が抱える大きな問題です。本講座は【考える力】を技術として磨きを醸成し、変化の激しい時代に適合できる人材を育成します。本講座は、モノづくり企業若手社員の基礎力を向上させることを目的としています。

Point!

- 考える力を技術として磨く
- 若手社員の基礎力向上!



主催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参加費：MRO 賛助会員 4,000 円（一般：8,000 円）
 会場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日程 研修内容

5/12(金) 9:30 ~ 16:30	1. 問題発見力を高める	
	①問題領域をはっきりさせ、「思考停止」や「自己矛盾」から脱却する方法の紹介 ②実習：考えるプロセスを身に付ける個人学習 (事例をもとに、収集した情報の検証→自分なりの仮説を考える)	
	2. 問題解決力を高める	
	①仮の解決策（仮説）を設定する手法を紹介 →仮説の検証を行う ②実習：事例をもとにした練習問題をグループ討議 ③解決のための様々なフレームワークの紹介 ④解決のための様々な数値化手法の紹介、解説	SWOT 分析、ポジションマップ、ロジックツリー プロセス分析、QC7つ道具、多変量解析等

* 講師プロフィール

道下敦義（MRO コーディネーター）新潟大学工学部（応用化学科）卒
 経歴：マックス㈱生産技術部、設備設計部、生産管理部等に在籍 工場のモノの流れ改革に長年取り組みました。
 近年の実績：IoT を使った現場改善、間接人材の業務効率化等

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段をお願いします。 注）1 週間：MRO（当財団）の 6 勤務日前 17 時までとします。

●問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100、fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

1. 社会人としての基礎講座 I 考える力を高める受講申込書

ご芳名(ふりがな)：	所属	役職
ご芳名(ふりがな)：	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail

2. 「Excel 業務効率向上に役立つ関数利用術」

Excel の表作成や計算式は使えるが関数はあまり使用したことがないという方向けの Excel 講座です。Excel は使用方法によって、より便利なツールとなることができます。本講座では Excel のさまざまな便利な機能のうち、関数に関して説明します。関数の中でも使用頻度の高い関数や業務効率向上に役立つ関数（SUM、AVERAGE、IF、AND、OR、COUNT、COUNTIF、XLOOKUP、・・・）を中心に、日付／時刻関数、文字列操作関数、論理関数、統計関数に関する関数を説明します。また、演習問題により理解を深めていただけます。

Point!

- 使用頻度の高い関数の習得
- 演習で理解を深める !!

Microsoft Excel



主 催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参 加 費：MRO 賛助会員 6,000 円（一般：12,000 円）
 会 場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：10 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日 程（2 日間コース）

研修内容

5/17（水）	1. Excel のオプション設定、ショートカットキー
5/24（水）	2. 日付／時刻関数
10:00～16:00	3. 文字列操作関数
	4. 論理関数
	5. 統計関数
	6. 演習

※実習形式で行いますので、Microsoft 365 がインストールされているノートパソコンをご持参ください。

* 講師プロフィール

横堀 勉（MRO コーディネーター）長岡技術科学大学大学院（電子機器工学専攻）修了
 経歴：沖電気工業㈱、専門分野：電子機器の放熱技術、熱流体シミュレーション、伝熱工学

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段をお願いします。注）1 週間：MRO（当財団）の 6 勤務日前 17 時までとします。

- 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100、fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

2. 「Excel 業務効率向上に役立つ関数利用術」受講申込書

ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail

3. 事例で身に付ける 「5S によるムダ取りと改善手法」

見せるための 5S ではなく、活動によって「価値を創造する」5S 活動を目指します。5S 活動の「各 S の哲学」と目的及びその効果について説明し、他社の 5S 活動事例の紹介と模擬現場（写真）での改善提案の演習を行います。言われてやる 5S では企業価値には何ら効果が無いことを知り、本来の 5S とはもの真似ではなく、独自の活動による企業価値創りであることを学んでいただきます。

Point!

- 言われてやる 5S からの脱皮
- チーム活動で提案、発表する



主催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参加費：MRO 賛助会員 4,000 円（一般：8,000 円）
 会場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日程

研修内容

5/19(金) 9:00 ~ 16:30	I 5S の基本	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5S 活動の Step ・ 頭の 5S、心の 5S ・ 様々な活動内容について
	II 5S と工学との関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ ムダの種類とダ・ラ・リ ・ ムダとカイゼン手法
	III 5S 活動紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国内活動事例 ・ 海外活動事例 ・ 5S を考えよう
	IV 演習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5S パトロール及び結果発表と質疑応答

* 講師プロフィール

高橋智昭 (MRO コーディネーター) 工学院大学 (電子工学科) 卒
 経歴：電気・音響業界 カメラ業界 自動車部品業界等を経験、最後は化粧品業界、生産技術一筋です。(営業経験はあります。)
 日本能率協会認定の CPE-ME を取得

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注) 1 週間：MRO (当財団) の 6 勤務日前 17 時までとします。

● 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100, fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

3. 事例で身に付ける「5S によるムダ取りと改善手法」受講申込書

ご芳名 (ふりがな) :	所属	役職
ご芳名 (ふりがな) :	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail

4. 社会人としての基礎講座Ⅱ 文章力を高める

実務にて問題点が明確になった時、次のステップとしてこれを上司や同僚に説明・共有化しなければなりません。そのために重要な事が論理的な文章が書ける（説得できる）ことです。相手の納得感を高め、様々な交渉を有利に運ぶことを目指します。本講座は、社会人として経験が浅い若手社員向けにお勧めです。文章力、説得力、交渉力を高め、自己表現力に優れた人材を育成します。

Point!
●文章が書ける = 説得できる
●文章力、説得力、交渉力を高める



主催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参加費：MRO 賛助会員 4,000 円（一般：8,000 円）
 会場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：15名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日程 研修内容

5/22(月) 9:30 ~ 16:30	1. 文章力を高める ①基本：主張をはっきり行う → 直接的かつ客観的な根拠を述べる（講義） ②全体の構成を意識した内容とする（講義） ③根拠を支える内容説明を順次展開する → 練習問題の回答とグループ討議 2. 説得力を高める手法を紹介する ①押さえるべき基本の解説 ②説得のステップを理解する 3. 交渉力を高める手法を紹介する 事例問題を基にしたグループ討議
-------------------------	--

* 講師プロフィール

道下敦義（MROコーディネーター）新潟大学工学部（応用化学科）卒
 経歴：マックス㈱生産技術部、設備設計部、生産管理部等に在籍 工場のモノの流れ改革に長年取り組みました。
 近年の実績：IoTを使った現場改善、間接人材の業務効率化等

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注）1 週間：MRO（当財団）の 6 勤務日前 17 時までとします。

●問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100、fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

4. 社会人としての基礎講座Ⅱ 文章力を高める受講申込書

ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail

5.Excel ピボットテーブル入門から活用方法

Excel の基本操作（表作成、計算式、関数）はできるという方向けの Excel 講座です。Excel では様々なデータ分析を行うことができますが、ピボットテーブルを使用するとデータ分析がより容易にできます。ピボットテーブルの作成から編集、データの抽出、集計、グラフの作成と一通りの操作を例題用のデータを使用して説明します。Excel を使用したデータ分析が効率良く、効果的にできるようになります。

Point!

● Excel を使って効率良く効果的なデータ分析をマスター

Microsoft Excel



主催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参加費：MRO 賛助会員 4,000 円（一般：8,000 円）
 会場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：10名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日程

研修内容

5/31 (水) 10:00 ~ 16:00	1.	ピボットテーブルの作成
	2.	ピボットテーブルの編集
	3.	データの抽出
	4.	データの集計
	5.	ピボットグラフの作成

※実習形式で行いますので、Microsoft 365 がインストールされているノートパソコンをご持参ください。

*講師プロフィール

横堀 勉 (MRO コーディネーター) 長岡技術科学大学大学院 (電子機器工学専攻) 修了
 経歴：沖電気工業(株)、専門分野：電子機器の放熱技術、熱流体シミュレーション、伝熱工学

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段をお願いします。注) 1 週間：MRO (当財団) の 6 勤務日前 17 時までとします。

- 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100、fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

5. Excel ピボットテーブル入門から活用方法受講申込書

ご芳名 (ふりがな) :

所属

役職

ご芳名 (ふりがな) :

所属

役職

会社名

住所 〒

TEL

FAX

E-Mail

6. 社員と企業を護る FMEA 手法を取り入れた安全衛生活動の基本

安全衛生活動の意義・《人命尊重》の考え方を他企業での実例等を参考にして理解していただき、企業内における活動を単なる活動にせず効果の出る安全活動について学んでいただきます。
 一般的な安全活動の重要性と問題を認識し、日々の活動をいかに効果的な活動にするか、人間特性を考え、理解した安全活動を目指し、FMEA の考え方を KYT 活動に導入した社員全員活動の意義を演習で体験し《人命尊重》の認識を高めていただきます。

Point!

- 効果の出る安全活動を学ぶ
- 社員全員活動の意義を体験！

**指差し
声だし
安全確認**



主 催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参 加 費：MRO 賛助会員 6,000 円（一般：12,000 円）
 会 場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日 程（2 日間コース）

研修内容

6/2（金） 9:00～16:30	I. 安全衛生概論 ①安全衛生管理の意義 ②安全衛生関係法令・『安衛法』 ③災害発生のメカニズム ④設備の安全 ・インターロックの考え方 ⑤有害物質と職業病	II. 安全パトロール ①安全パトロールの目的と効果 ②チェックシートの実例紹介 ③安全作業について ★演習① イラストを使った安全パトロール	III. ストレスチェック ★演習② 簡単なストレスチェック体験 ①ストレスチェックの目的 ②職場環境のチェックポイント
6/9（金） 9:00～16:30	IV. モノを見る力・発見力 ①発見力とは ②仮説を持つ ③モノを見るための Step ★演習③ 仮説を立てる	V. FMEA とリスクの見える化 ①リスク係数と対策評価 ②リスク係数の設定 ★演習④ リスクの評価に挑戦	VI. 危険予知訓練『KYT』 ①KYT について ★演習⑤ 発見した危険を評価する VII. KYT + 報連相 ①演習・イラストによる KYT ②演習・検討内容発表（個別）

*** 講師プロフィール**

高橋智昭（MRO コーディネーター） 工学院大学（電子工学科）卒
 経歴：電気・音響業界 カメラ業界 自動車部品業界等を経験、最後は化粧品業界、生産技術一筋です。（営業経験はあります。）
 日本能率協会認定の C P E - M E を取得

●HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注）1 週間：MRO（当財団）の 6 勤務日前 17 時までとします。

●問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100, fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

6. 社員と企業を護る FMEA 手法を取り入れた安全衛生活動の基本受講申込書

ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail

7. 「良いものづくりの基礎知識と行動」

良い製品、良い現場とは・・・仕事を早く正しく楽にするために必要な、現場で使える基礎知識と手法の使い方を幅広く身に付けたい人向けの講座です。

問題に気づき解決できる行動、働きやすい職場づくりを、演習を交えて習得します。

ものづくりをする人が、知ってて当り前の知識と、良いものづくりをする行動・コミュニケーションの基本を習得します。

Point!

- 良い製品、良い現場作りの手法
- 問題に気づき解決できる行動



主 催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参 加 費：MRO 賛助会員 4,000 円（一般：8,000 円）
 会 場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日 程

研修内容

6/6(火)
9:30 ~ 16:30

- 良い製品づくり
 - 良い製品、良いものづくりとは
 - 1. 品質とは 2. 品質優先の考え方 3. 維持活動と改善活動 4. 仕事の進め方 5. 改善とQCストーリー
 - 6. 重点指向の考え方 7. 標準化 ほか
- 現場のものづくりの基礎知識
 - 1. 工程とは 2. 問題とムダ 3. 現象とデータ 4. データ分析 5. QC 7 つ道具 6. 動作経済 ほか
- 働きやすい職場をつくる行動
 - 1. モチベーション 2. ホウレンソウ 3. 5W1H 4. 三現主義 5. 3S / 3T 6. KYT ほか
- グループ体験演習

* 講師プロフィール

古澤秀明 (MRO コーディネーター) 群馬大学工業短期大 (電気工学) 卒
 経歴：サンデン(株)生産本部、工機工場、製造本部、品質本部、STQM本部、サンワテック(株)技術部
 群馬ものづくり現場新人研修 (H28 年～)、群馬ものづくり改善インストラクタースクール (H28 年～) 講師

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注) 1 週間：MRO (当財団) の 6 勤務日前 17 時までとします。

● 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100、fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

7. 「良いものづくりの基礎知識と行動」受講申込書

ご芳名 (ふりがな) :	所属	役職
ご芳名 (ふりがな) :	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail

8.Excel マクロ入門

Excelの基本操作はすべてできるが、マクロを使用したことがないという方向けのExcelマクロの講座です。ExcelマクロはExcelの操作を自動化することができ、業務効率の向上に役立ちます。「マクロ記録」機能（Excelの操作を自動的にマクロに記録する機能）の使用方法和、マクロの基本的なコマンドを説明します。また、プログラミングの基礎知識も同時に説明します。「マクロ記録」を使用し、定型作業を自動化できるようになります。簡単なマクロの新規作成と修正ができるようになります。また、マクロの基本を習得することにより、さらに高度なマクロの習得が容易になります。

Point!

- マクロで自動化、業務効率向上
- マクロ記録機能やコマンド習得

Microsoft Excel



主催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参加費：MRO 賛助会員 8,000 円（一般：16,000 円）
 会場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：5名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日程（3日間コース）

研修内容

6/14（水）	1. 「マクロ記録」機能
6/21（水）	2. 演習：マクロ記録
6/28（水）	3. プログラミングの基礎
10:00～16:00	4. マクロの新規作成、修正
	5. マクロの基本構造
	6. 各コマンドの説明
	7. 演習：マクロの作成、修正

※実習形式で行いますので、Microsoft 365 がインストールされているノートパソコンをご持参ください。

*講師プロフィール

横堀 勉（MRO コーディネーター）長岡技術科学大学大学院（電子機器工学専攻）修了
 経歴：沖電気工業㈱、専門分野：電子機器の放熱技術、熱流体シミュレーション、伝熱工学

●HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。注）1 週間：MRO（当財団）の 6 勤務日前 17 時までとします。

- 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100、fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

8. Excel マクロ入門受講申込書

ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail

9. 現場力を高める 「ポカミスの原因と対策」

ヒューマンエラー発生の原因（人間特性）を経験しながら考え、構造を分析し、対策の手法を学びます。ポカミス対策（講師の実践経験事例）を紹介し、精密組み立ての擬似作業演習で対策の実施と効果を体験していただきます。

Point!

●精密組立の演習でポカミスの発生と対策を実体験する！



主催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参加費：MRO 賛助会員 4,000 円（一般：8,000 円）
 会場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日程

研修内容

6/23(金)
9:00 ~ 16:30

- I 発見力・モノを見る目を高める
演習・事実の把握
- II ヒューマンエラーについて
- III ポカミスをなくす
- IV 総合演習
 - ①組み立て
 - ②ミスの分析と改善
 - ③改善後の組み立て
 - ④まとめ
 - ⑤発表

*講師プロフィール

高橋智昭（MRO コーディネーター）工学院大学（電子工学科）卒
 経歴：電気・音響業界 カメラ業界 自動車部品業界等を経験、最後は化粧品業界、生産技術一筋です。（営業経験はあります。）
 日本能率協会認定の C P E - M E を取得

●HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注）1 週間：MRO（当財団）の 6 勤務日前 17 時までとします。

●問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100、fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

9. 現場力を高める「ポカミスの原因と対策」受講申込書

ご芳名（ふりがな）：

所属

役職

ご芳名（ふりがな）：

所属

役職

会社名

住所 〒

TEL

FAX

E-Mail

10.ISO9001 の基礎から学ぶ 内部監査員養成研修

ISO9001 : 2015 の改訂目的及び要求事項の理解を深め、業務に活かす方法を学びます。また、内部監査の手順（チェックリスト、監査報告書、是正処置報告書の作成等）を説明し、チェックリスト作成及び監査のロールプレイング演習を行います。

① ISO9001 : 2015 の重要な要求事項を理解させ、会社全体及び自分の業務の中で何を実施すれば良いか理解できるようにします。

② ISO9001 の有効な内部監査ができる内部監査員を養成します。

(ISO9001 の要求事項への適合是非を判断するだけでなく経営に役立つ内部監査を実施できる内部監査員を養成します。)

Point!
● ISO9001 を業務に活かす！
● 内部監査をロールプレイング！



主 催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参 加 費：MRO 賛助会員 6,000 円（一般：12,000 円）
 会 場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日 程（2日間コース）

研修内容

7/4（火）	① ISO9001 : 2015 とは
7/11（火）	② ISO9001 : 2015 の要求事項
9:00 ~ 16:00	③ 内部監査の進め方
	④ 内部監査のロールプレイング
	⑤ ケーススタディ演習（是正処置報告書の作成）
	⑥ 修了試験

* 講師プロフィール

箱田勝彦（MROコーディネーター）群馬大学（合成化学科）卒
 経歴：アキレス(株)TQC推進本部、品質管理センター室長。品質管理全般、ISO9001 認証取得など。ISO9001 と ISO14001 審査員資格あり。
 群馬ものづくり改善インストラクター

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注）1 週間：MRO（当財団）の 6 勤務日前 17 時までとします。

● 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100, fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

10. ISO9001 の基礎から学ぶ内部監査員養成研修受講申込書

ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail

11. 現場で役立つ「なぜなぜ分析」の進め方

なぜなぜ分析の本来の目的や重要性を説明します。単なる対策書類作成のための手法ではなく「価値創造」の手法であることを理解し、「さまざまな実例を用いた演習」で課題を発見し、課題カイゼンの手法を学んでいただきます。なぜなぜ分析の目的を知った上で、模擬作業（簡単な精密組立）を体験し、目的達成のためのなぜなぜ分析の実際と活用の仕方について経験します。

Point!
● 模擬作業で目的達成のための
なぜなぜ分析の活用を学ぶ!



主催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
参加費：MRO 賛助会員 4,000 円（一般：8,000 円）
会場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日程

研修内容

7/7(金) 9:00 ~ 16:30	1. なぜなぜ分析をする目的とは？	①自己チェックをしてみよう ②真因がなぜ必要か？ ③仮説と発見力	演習 1. プロセスの完成 演習 2. 写真を見て仮説を立てる
	2. 真因追求《なぜなぜ分析》	①効率的な課題解決の手法 ②なぜなぜ分析の極意 ③ F M E A となぜなぜ分析 ④ヒューマンエラー解析事例 ⑤問題真因構造図	演習 3. 子供が泣いています、なぜ？ 演習 4. ネジの取り付け作業 演習 5. 様々ななぜなぜ分析手法
	3. 総合演習・実際の組立からなぜなぜ分析でカイゼン	①組立に挑戦 ②目標達成のための《なぜなぜ分析》実施 ③組立に再挑戦 ④結果報告	

* 講師プロフィール

高橋智昭（MRO コーディネーター） 工学院大学（電子工学科）卒
経歴：電気・音響業界 カメラ業界 自動車部品業界等を経験、最後は化粧品業界、生産技術一筋です。（営業経験はあります）
日本能率協会認定の C P E - M E を取得

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注）1 週間：MRO（当財団）の 6 勤務日前 17 時までとします。

● 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100、fax : 0276-50-2110
E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

11. 現場で役立つ「なぜなぜ分析」の進め方受講申込書

ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail

12. しっかり学べ、仕事に役立つ 「機械図面の見方 & 読図のコツ」

＊ ＊ 簡単サンプルによる計測～作図演習 ＊ ＊

第三角法、各図示法、寸法、幾何公差、表面粗さなどの機械図面の基礎を経験豊富な講師が丁寧に分かりやすく解説します。また関連加工法や寸法測定も学び、ISO 準拠の 2020 年最新 JIS にも言及した有意義な講座です。演習では簡単部品の実測～作図で習得を実感でき、図面が苦手な初心者も「機械図面を読み取る力」が驚くほど身につきます。



Point!
●「図面を読み取る力」を演習
でしっかり身に付ける!!

主 催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
参 加 費：MRO 賛助会員 10,000 円（一般：20,000 円）※テキスト代別途
テキスト：「初心者のための機械製図」森北出版株式会社 2,750 円（税込）
会 場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1
Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日 程 (4 日間コース)

研修内容

7/10 (月) 9:30 ~ 16:30	【第 1 回】	1. なぜ「ものづくり」に図面が必要なのか：図面の目的、種類、ルールと関連規格、図面の様式、線の種類と用途 2. もの（立体）を図面（平面）に表すルールを知る：投影法、第三角法の展開と理解、三面図（事例） 3. 図面から立体（もの）をイメージする：読図のコツ、見方のポイント 【演習】課題図（三面図）から立体図形を読み解く練習 ※ホームワーク課題 4. 補助となる図法を学ぶ：補助投影図、断面図、図形の省略法、特殊図法 5. 寸法表示を読み取る：寸法補助記号の意味、面取り、穴の寸法、座ぐり 等 6. 材料記号
7/18 (火) 9:30 ~ 16:30	【第 2 回】	1. ホームワーク課題のグループ討議 2. 寸法公差・はめあい公差：記号で表すはめあい公差 【演習】公差算出方法と表し方 3. 幾何公差を理解する 4. 表面粗さを読み取る：図示記号と表示の意味 5. 各種機械要素の図示法：ねじ 他
7/25 (火) 9:30 ~ 16:30	【第 3 回】	1. 各種機械要素の図示法：軸関係、ベアリング 等 2. 独立の原則、包絡の条件、最大実体公差 他 3. 溶接概要：各種溶接法、溶接記号 等 4. 加工方案：関連加工方案 等 【演習】 振返り復習：課題図による「間違い探し」問題 他
8/3 (木) 9:30 ~ 16:30	【第 4 回】	1. 総合質疑応答【演習】 簡単作図演習： サンプル部品のスケッチ～寸法計測～図面作成 2. 成果発表：相互質疑応答、解説

* 講師プロフィール

蓼沼愛一郎 (MRO コーディネーター) 群馬大学 (化学工学科) 卒

経歴：小倉クラッチ(株)技術本部、研究開発、生産技術、営業技術、品質管理の各部。

商品開発～市場拡販まで。現場改善および品質管理全般。群馬県中小企業サポーター認定

竹内光男 (MRO コーディネーター、群馬県能力開発協会 人材育成コーディネーター) 群馬大学 (機械工学科) 卒

経歴：マックス(株)生産技術、品質保証、生産工程～実用化の仕組み作り、企業内小集団活動と組織活性化

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注) 1 週間：MRO (当財団) の 6 勤務日前 17 時までとします。

●問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100、fax : 0276-50-2110
E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

12. しっかり学べ、仕事に役立つ「機械図面の見方 & 読図のコツ」受講申込書

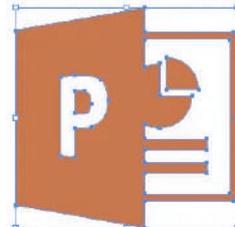
ご芳名 (ふりがな) :	所属	役職
ご芳名 (ふりがな) :	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail

13.PowerPoint 入門

パソコンで文字や数字の入力はできるが PowerPoint はあまり使ったことがないという方向けの PowerPoint 講座です。Windows と PowerPoint の基礎から始め、文字入力、図形作成、各種設定値の変更方法を説明します。最後に演習として「プレゼンテーション資料」を作成していただきます。なお、本講座は PowerPoint の操作方法に関する講座です。分かりやすく、訴求力あるプレゼンテーション資料の作成方法を学びたい場合は『プレゼン資料作りの基礎』、『プレゼン資料作りの実践』を受講してください。

Point!

- 初心者向け PowerPoint 基本講座
- 演習でプレゼン資料に挑戦



主 催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参 加 費：MRO 賛助会員 8,000 円（一般：16,000 円）
 会 場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：10 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日 程（3 日間コース）

研修内容

7/12（水）	1.Windows の基礎	用語、基本操作
7/19（水）	2.PowerPoint の起動と初期設定	PowerPoint の起動、画面構成と各部の名称、オプション設定、クイックアクセスツールバーの設定、…
7/26（水）	3.PowerPoint の基本操作	文字入力、図形作成、表作成、デザインの設定、スライドマスターの設定、数式の入力、写真・画像の貼り付け、…
10:00～16:00	4.文字・線・図形の変更	大きさ、色、太さ、種類、グループ化、…
	5.演習：プレゼンテーション資料の作成	
	※すべて実習形式で行いますので、Microsoft 365 の PowerPoint がインストールされているノートパソコンをご持参ください。	

* 講師プロフィール

横堀 勉（MRO コーディネーター）長岡技術科学大学大学院（電子機器工学専攻）修士
 経歴：沖電気工業㈱、専門分野：電子機器の放熱技術、熱流体シミュレーション、伝熱工学

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。注）1 週間：MRO（当財団）の 6 勤務日前 17 時までとします。

- 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100、fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

13. PowerPoint 入門受講申込書

ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail

14. IoT・AI の活用

今後、AI の基礎知識なしでは業務の遂行すら困難になると思われます。本講座ではAI 及びそれら技術の源泉であるIoT をテーマとしてAI の基礎概念、歴史、及びアルゴリズムにスポットを当て、難解な数式等を極力使用せず、平易に説明します。本講座は、モノづくりに従事する若手社員からマネージャーに及ぶまで広く聞いていただけます。また理科系から文科系人材まで広く一般知識としての習得ができます。その目的のために、IoT とAI の概念を絵図化した資料を中心に解説していきます。IoT とAI を活用することによる自職場の改善の可能性を探るきっかけとすることが本講座の狙いとしています。

Point!

- IoT とAI を平易に解説
- IoT とAI 活用で自職場の改善



主 催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参 加 費：MRO 賛助会員 4,000 円（一般：8,000 円）
 会 場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日 程

研修内容

7/14(金) 9:30 ~ 16:30	AI の概念を一般知識として理解するため基本を講義 1) はじめに 2) 第4次産業革命の紹介 3) 人工知能 (AI) とは何か? (概論) 4) AI を「モノづくり」でどう構築 (活用) するか 5) 品質管理における究極の課題 6) 低コストIoT 実現の方法 7) まとめ	・AI 概念の紹介 ・AI の分類 (教師あり、教師なし) 紹介 ・現場改善事例紹介 (AI 導入が目的でなく、現場の問題解決が優先)
-------------------------	--	--

* 講師プロフィール

道下敦義 (MRO コーディネーター) 新潟大学工学部 (応用化学科) 卒
 経歴：マックス(株)生産技術部、設備設計部、生産管理部等に在籍 工場のモノの流れ改革に長年取り組みました。
 近年の実績：IoT を使った現場改善、間接人材の業務効率化等

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。注) 1 週間：MRO (当財団) の 6 勤務日前 17 時までとします。

● 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100, fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

14.IoT・AI の活用受講申込書

ご芳名 (ふりがな) :	所属	役職
ご芳名 (ふりがな) :	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail

15. リーダー必見！！ 「やる気を引き出すコーチング理論」

組織活動中での人間関係の円滑化と、業務効率向上の為にコーチング技術とは何かを学んでいただけます。さまざまな人間関係の中での人材育成にスポットを当てた『多くの演習』で、組織のあり方について考えます。コーチング技術の本当の狙いは相手の潜在能力を呼び出すことです。コーチの成功体験はすでに時代遅れであることを認識し、正しいコミュニケーションによる社員の育成技術を知り、活用し、企業価値創りを目指します。

Point!

- 演習で組織の在り方を考える !!
- 人材の潜在能力を呼び出す !!



主 催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参 加 費：MRO 賛助会員 4,000 円（一般：8,000 円）
 会 場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日 程 研修内容

7/21(金) 9:00 ~ 16:30	★IceBreak I. 脳の構造 II. コーチング流の四つのタイプと特徴 演習 ① III. Motivation 改革 1. 成長できる企業の考え方 2. 自律とは IV. やる気とは何か V. コミュニケーションの役割 演習 ②	VI. コーチングの基礎 1. コーチの語源 2. コーチングの定義 3. コーチングの五原則 4. 三つの幻想 演習 ③ VII. コーチングの実際 1. コーチングはシステム 2. コーチングの実際 演習 ④
-------------------------	---	---

* 講師プロフィール

高橋智昭 (MRO コーディネーター) 工学院大学 (電子工学科) 卒
 経歴：電気・音響業界 カメラ業界 自動車部品業界等を経験、最後は化粧品業界、生産技術一筋です。(営業経験はあります。)
 日本能率協会認定の C P E - M E を取得

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注) 1 週間：MRO (当財団) の 6 勤務日前 17 時までとします。

● 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100、fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

15. リーダー必見！！「やる気を引き出すコーチング理論」受講申込書

ご芳名 (ふりがな) :	所属	役職
ご芳名 (ふりがな) :	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail

16. 「ものづくりの品質管理入門」

「品質とは」の基本から品質管理の役割を解説し、品質問題への対処のしかたを、「QC7つ道具」を使って問題解決する改善のすすめ方を講義と演習を通して体験します。

ものづくりの品質管理の考え方を理解し、QC7つ道具を使って課題への対処ができる知識と技能を習得します。

Point!

- よい製品、よい現場作りの手法
- 問題に気づき解決できる行動



主催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参加費：MRO 賛助会員 4,000 円（一般：8,000 円）
 会場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日程

研修内容

8/2(水)
9:30 ~ 16:30

- ものづくりの品質管理
 - 品質管理とは
 - 品質管理活動の基本
 - 検査の重要性
- QC7つ道具を使い分析する
 - QC7つ道具とは
 - QC7つ道具の使い方
- QC 的問題解決の進め方
 - 問題解決の QC ストーリー
 - 新 QC7つ道具とは
 - QC サークル活動の推進

※各項目に演習を入れて学習します。

* 講師プロフィール

古澤秀明 (MRO コーディネーター) 群馬大学工業短期大 (電気工学) 卒
 経歴：サンデン(株)生産本部、工機工場、製造本部、品質本部、STQM本部、サンワテック(株)技術部
 群馬ものづくり現場新人研修 (H28 年～)、群馬ものづくり改善インストラクタースクール (H28 年～) 講師

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注) 1 週間：MRO (当財団) の 6 勤務日前 17 時までとします。

● 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100, fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

16. 「ものづくりの品質管理入門」受講申込書

ご芳名 (ふりがな) :

所属

役職

ご芳名 (ふりがな) :

所属

役職

会社名

住所 〒

TEL

FAX

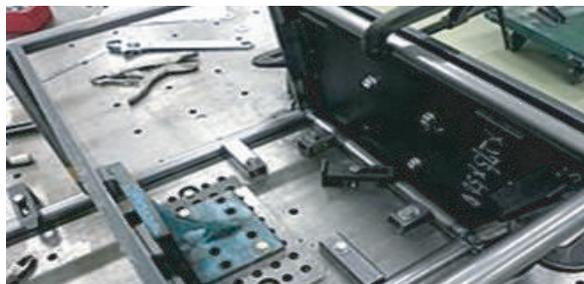
E-Mail

17. 「現場力をもっと高めるための治具設計」

本講座では、間違っただけの治具設計をしないよう、治具設計の基礎を解りやすく解説するとともに、簡単な計算式で設計計算できるよう、その手法を解説します。また、治具設計における「陥りやすい過ち」と、「治具設計の勘所」などについて例示し、基礎知識を深めていただきます。治具設計技術者としてベテランの技術者と同様にQ・C・D(品質・コスト・納期)を重視した設計が可能になります。また、講座の中で各社の治具に関する悩み事項についてケースワークとして議論し、解決策のヒントを見出すとともに、治具設計に関する理解を深めます。

Point!

- Q・C・D を踏まえた設計実現
- 実際の悩みに応え、解決策模索



主催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参加費：MRO 賛助会員 6,000 円（一般：12,000 円）
 会場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日程（2 日間コース）

研修内容

8/23(水)	1. 商品化における治具設計のポジション	
8/30(水)	2. 治具設計技術者の基礎知識	(1) 位置決めと自由度（基準定めの基本的方法） (2) 平面と穴で基準定めする場合の計算 (3) 治具を用いて加工した場合に起こる誤差の概念 (4) 治具の取付要素の構造 (5) 締付機構の構造
9:30 ~ 16:30	3. 治具設計の勘所	(1) 治具設計のアイデア（例または応用例、事例） (2) 治具設計の勘所 a. 治具部品は作るより買うほうが安い b. ひとつでも多くのメカを頭に入れよ c. 方法は一つではない（最適な方法、具体策） d. 陥りやすい過ちと対処法
	4. 素材加工要素の種類概要と各種加工法案	
	5. 各社の困りごとに関して、改善策の討議	

* 講師プロフィール

● HP から直接お申し込みができます



酒庭秀康（MRO コーディネーター）新潟大学大学院（工学研究科機械工学専攻）修了
 経歴：三洋電機(株)コンプレッサ事業部 技術開発、生産技術、(株)ぐんま産業高度化センター 技術相談、機械工学全般ほかに著作「現場で役立つモノづくりのための治具設計」（日刊工業新聞社刊）、斎藤勝政、渡邊強 共著「ベテラン技術者が教える機械加工現場ノウハウ 100 選」（日刊工業新聞社刊）
 竹内光男（MRO コーディネーター、群馬県能力開発協会 人材育成コーディネーター）群馬大学（機械工学科）卒
 経歴：マックス(株)生産技術、品質保証、生産工程～実用化の仕組み作り、企業内小集団活動と組織活性化

受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注) 1 週間：MRO（当財団）の 6 勤務日前 17 時までとします。

● 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100、fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

17. 「現場力をもっと高めるための治具設計」受講申込書

ご芳名（ふりがな）：

所属

役職

ご芳名（ふりがな）：

所属

役職

会社名

住所 〒

TEL

FAX

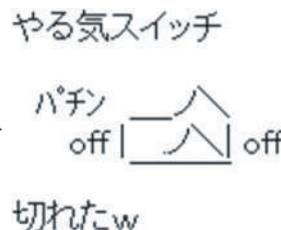
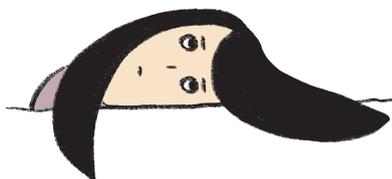
E-Mail

18. 管理監督者必見 「部下のやる気を高める社員育成講座」

リーダー（管理・監督者クラス）を主な対象にした講座です。部下（社員）のやる気と企業の活性化の関係を理解し、社員のやる気を出させる指導方法（心理学的手法）を学びます。また、演習を通してコミュニケーション技術を磨きます。多くの企業では人材不足と嘆いています。しかし、現在在籍している人材を活用できていますか？実は多くの企業では人材がその能力を眠らせています。この無限の能力（潜在能力）を掘り起こす技術をリーダー（管理・監督者）の方たちに考えていただきます。

Point!

- やる気を出させる指導法
- 眠っている人材・能力を掘り起こす



主催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参加費：MRO 賛助会員 4,000 円（一般：8,000 円）
 会場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日程

研修内容

8/25(金) 9:00 ~ 16:30	<ul style="list-style-type: none"> ・ IceBreak I. 自主自律とは <ol style="list-style-type: none"> 1. 自立と自律の違い II. モチベーション改革 <ol style="list-style-type: none"> 1. マネジメントの法則 2. 現場力と人望 演習 ① III. 組織の在るべき姿とは <ol style="list-style-type: none"> 1. 人材育成と組織への影響 2. 有機的組織と機械的組織の比較 演習 ② 	<ul style="list-style-type: none"> IV. コミュニケーションの基本とやる気創り <ol style="list-style-type: none"> 1. やる気と自己受容 2. やる気のある人とない人の違い 3. コーチングの基本 4. コミュニケーションの基本 演習 ③ V. リーダーシップとフォロワーシップ <ol style="list-style-type: none"> 1. マネジメントとリーダーシップの比較 2. フォロワーシップとは VI. 人材育成計画の例 VII. 総合演習
-------------------------	--	--

* 講師プロフィール

高橋智昭（MRO コーディネーター）工学院大学（電子工学科）卒
 経歴：電気・音響業界 カメラ業界 自動車部品業界等を経験、最後は化粧品業界、生産技術一筋です。（営業経験はあります。）
 日本能率協会認定の C P E - M E を取得

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。注）1 週間：MRO（当財団）の 6 勤務日前 17 時までとします。

● 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100, fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

18. 管理監督者必見「部下のやる気を高める社員育成講座」受講申込書

ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail

19. 現場で役立つ統計解析の基礎 (Excel による実習付き)

確率・統計の基礎を理解した後に、応用として区間推定、検定、相関分析、回帰分析など現場で役立つ統計手法の原理、使い方などを学びます。さらにエクセルを用いた現実データの解析実習を行うことにより、現場で得られたデータの処理方法を身につけます。

統計の基礎となる初等的な確率論を理解し、その応用として区間推定、検定、相関分析、回帰分析などの手法を習得します。さらにエクセルの実習を通じて現場で役立つデータ解析技術を体得します。

Point!
●データの処理方法を身に付ける
●データ解析技術を体得する



主 催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参 加 費：MRO 賛助会員 8,000 円（一般：16,000 円）
 会 場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：10 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日 程 (3 日間コース)

研修内容

- 9/1(金) 1 日目：確率統計の基礎と確率分布を理解して、具体的なデータを用いてエクセルによるデータ処理の
 - 9/8(金) 実際を体験する。
 - 9/15(金) 2 日目：区間推定と検定の仕組みを理解して、具体的なデータを用いてエクセルで実習する。
 - 9:30 ~ 16:30 3 日目：相関と回帰分析の仕組みを理解して、具体的なデータを用いてエクセルで実習する。
- ※実習形式で行いますので、Excel がインストールされているノートパソコンをご持参ください。

* 講師プロフィール

松浦 勉 (MRO コーディネーター) 東京大学卒, 東京大学大学院修了
 経歴：群馬大学教授 現在：群馬大学非常勤講師、放送大学客員教授
 専門分野：数理工学, 応用数学 (再生核理論, 逆問題, データサイエンス)

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注) 1 週間：MRO (当財団) の 6 勤務日前 17 時までとします。

●問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100, fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

19. 現場で役立つ統計解析の基礎 (Excel による実習付き) 受講申込書

ご芳名 (ふりがな) :	所属	役職
ご芳名 (ふりがな) :	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail

20. 生産性を上げる流れるものづくりのすすめ方

ものづくりの流れから、生産性を向上させるポイントはモノと情報の流れ方にある。モノが停滞する主因を改善する方法を学び、「仕事の流れ」を演習を交えて学びます。
ものづくりの基本的な仕組みから理解し、流れるものづくりが生産性向上のポイントであること習得します。

Point!

- ものが停滞する主因の改善方法
- 流れるものづくりがポイント



主催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
参加費：MRO 賛助会員 4,000 円（一般：8,000 円）
会場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
募集人員：15名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日程

研修内容

9/5(火)
9:30 ~ 16:30

1. ものづくり生産活動の流れ

- ・仕事の流れ
- ・ものづくりのリードタイム
- ・モノの流れと情報の流れ

2. 現場の現状の課題

- ・流れ化推進の狙い
- ・生産性と QCD の関係
- ・生産現場の課題

3. 流れる生産

- ・トヨタ生産方式に学ぶ流れる生産
- ・流れるものづくり改善の進めかた
- ・問題解決のしかた

※各項目に演習を入れて学習します。参加者に応じて内容を変更する場合があります。

*講師プロフィール

●HP から直接お申し込みができます



古澤秀明 (MRO コーディネーター) 群馬大学工業短期大 (電気工学) 卒
経歴：サンデン(株)生産本部、工機工場、製造本部、品質本部、STQM本部、サンワテック(株)技術部
群馬ものづくり現場新人研修 (H28 年~)、群馬ものづくり改善インストラクタースクール (H28 年~) 講師

受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。注) 1 週間：MRO (当財団) の 6 勤務日前 17 時までとします。

●問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100, fax : 0276-50-2110
E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

20. 生産性を上げる流れるものづくりのすすめ方受講申込書

ご芳名 (ふりがな) :

所属

役職

ご芳名 (ふりがな) :

所属

役職

会社名

住所 〒

TEL

FAX

E-Mail

21.Excel マクロ 事例と応用

Excel マクロの基本操作ができる方向けの Excel マクロの講座です。
 本講座では複数のマクロの事例と、業務に有効であると思われるマクロのコマンドをご紹介します。
 これらの事例を参考に業務に必要なマクロ作成の参考にしていただきます。
 また、演習により理解を深めていただきます。
 業務の効率化に必要なマクロの作成、修正ができるようになります。

Point!

● Excel マクロの作成、修正を
 習得、業務効率化 !!

Microsoft Excel



主 催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参 加 費：MRO 賛助会員 8,000 円（一般：16,000 円）
 会 場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：5 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日 程（3 日間コース）

研修内容

9/6（水）
 9/13（水）
 9/20（水）
 10:00～16:00

1. マクロの事例紹介
 2. コマンドの紹介
 3. 演習

※実習形式で行いますので、Microsoft 365 がインストールされているノートパソコンをご持参ください。

* 講師プロフィール

横堀 勉（MRO コーディネーター）長岡技術科学大学大学院（電子機器工学専攻）修了
 経歴：沖電気工業㈱、専門分野：電子機器の放熱技術、熱流体シミュレーション、伝熱工学

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。注）1 週間：MRO（当財団）の 6 勤務日前 17 時までとします。

- 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100、fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

21. Excel マクロ 事例と応用受講申込書

ご芳名（ふりがな）：

所属

役職

ご芳名（ふりがな）：

所属

役職

会社名

住所 〒

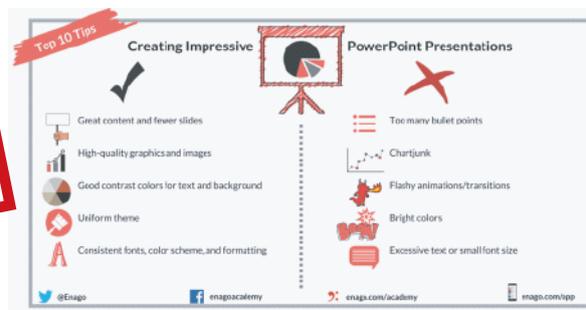
TEL

FAX

E-Mail

22.「プレゼン資料作りの基礎」

プレゼンの意義や目的を理解し「どうしたら自分の伝えたいことをきちんと伝えることができるか？」というプレゼンの本質やあるべき姿を具体例で提示し解説します。Microsoft PowerPoint による箇条書き、表、グラフなどの演習で実際の作業と講評を通して、わかりやすく、訴求力のある資料作りを学んでいただきます。



主 催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参 加 費：MRO 賛助会員 4,000 円（一般：8,000 円）
 会 場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：10 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日 程

研修内容

9/12(火) 9:30 ~ 16:30	1. 伝えることの基本広報と宣伝 2. プレゼンテーションとは？ 3. 伝わるプレゼン資料の作り方 4. プレゼンテーションの考え方 5. 事例紹介 6. 演習（実際にプレゼンテーションを作成し、発表する。講師はもちろん参加者相互で講評） ※受講者は、Microsoft PowerPoint インストール済みのノートパソコンをご持参ください。	※下記演習を含みます。 ・ 箇条書きの活用 ・ 見やすい表の作り方 ・ 理解しやすいグラフの作り方
-------------------------	--	--

* 講師プロフィール

● HP から直接お申し込みができます



湯本敬一（MRO コーディネーター）東京教育大学（工業デザイン）卒
 経歴：(株)内田洋行技術センター、サンデン(株)デザイン課プロダクトデザイン、グラフィックデザイン、C I、マネジメント（子会社代表取締役他）
 群馬大学プロダクトデザイン非常勤講師、関東学園大学非常勤講師

受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注）1 週間：MRO（当財団）の 6 勤務日前 17 時までとします。

● 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100, fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

22.「プレゼン資料作りの基礎」受講申込書

ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail

23. 現場力を高める IE 手法 I 「演習で身に付くカイゼン活動」

生産効率カイゼン担当者の育成及びスキルアップを目的とした講座です。カイゼン活動を有効かつ効率的に進める知識・技術・手法に《IE=インダストリアル・エンジニアリング》があり、その考え方を身に付けていただきます。IE の考え方、カイゼンの基本 Step、カイゼン技術を演習で習得し、「元気で活力ある現場作り」を目指すキーマン育成講座です。

Point!

- 動画を用いた演習で問題発見
カイゼン提案発表で身に付ける



主催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参加費：MRO 賛助会員 6,000 円（一般：12,000 円）
 会場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日程（2日間コース）

研修内容

9/22(金) 9:00 ~ 16:30	☆アイスブレイク ブレインストーミングのルール I. 課題とは何か 1. 目指すべきは 2. 問題と課題の関係 3. 帰納法と演繹法の違い ★演習① 問題意識	II. 仮説で真因に迫る《モノを見る力・発見力》 1. 発見力 2. 仮説を持つ 3. 関心を持つ 4. 見える力の大原則 5. モノを見るための Step ★演習② 仮説検証 ★演習③ 仮説を立てる	III. IE とは 1. IE の二つの活動 2. IE の二つの目的 3. パフォーマンスロスの発見 4. 分析手法例 5. カイゼン技術の活用例 6. カイゼンの Step 事例 7. 科学的アプローチと我流の違い 8. Method エンジニアリングの二つのアプローチ
9/29(金) 9:00 ~ 16:30	IV. ムダの構造 1. ムダとは何か 2. ダラリの法則 3. 生産効率を阻害する七つのムダ 4. ムダの方程式 ★演習④ ムダを探す V. カイゼンの原則 1. カイゼンの 4 原則・ECRS 2. 5W1H 3. 動作経済の原則	VI. IE 手法各論 1. 生産形態間の関連 2. ロスの定量化手法 3. 要素作業・分割の考え方 4. 工程の位置づけ ★演習⑤ ワークユニットに展開 5. 編成バランス 6. 計算例	7. カイゼンのルール ★演習⑥ 編成効率の計算とカイゼン 8. フロープロセスチャート ★演習⑦ そば屋のカイゼン ★演習⑧ タイムスタディー 9. 連合作業分析 ★演習⑨ 連動作業分析を使ったカイゼン 10. アッセンブリーチャート ★演習⑩ ハンバーガー製造工程のカイゼン

*講師プロフィール

高橋智昭（MROコーディネーター）工学院大学（電子工学科）卒
 経歴：電気・音響業界 カメラ業界 自動車部品業界等を経験、最後は化粧品業界、生産技術一筋です。（営業経験はあります。）
 日本能率協会認定の C P E - M E を取得

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。注）1 週間：MRO（当財団）の 6 勤務日前 17 時までとします。

- 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100、fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

23. 現場力を高める IE 手法 I「演習で身に付くカイゼン活動」受講申込書

ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail

24.ISO14001 の基礎から学ぶ 内部監査員養成研修

ISO14001 : 2015 の改訂目的及び要求事項の理解を深め、業務に活かす方法を学びます。また、内部監査の手順（チェックリスト、監査報告書、是正処置報告書の作成等）を説明し、チェックリスト作成及び監査のロールプレイング演習を行います。

①ISO14001 : 2015 の重要な要求事項を理解させ、会社全体及び自分の業務の中で何を実施すれば良いか理解できるようにします。

②ISO14001 の有効な内部監査ができる内部監査員を養成します。

(ISO14001 の要求事項への適合是非を判断するだけでなく経営に役立つ内部監査を実施できる内部監査員を養成します。)

Point!

- ISO14001 の有効な内部監査！
- 経営に役立つ内部監査員を養成！



主 催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構

参 加 費：MRO 賛助会員 6,000 円（一般：12,000 円）

会 場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110

募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日 程（2日間コース）

研修内容

10/4 (水)	①	ISO14001 : 2015 とは
10/11 (水)	②	ISO14001 : 2015 の要求事項
9:00 ~ 16:00	③	内部監査の進め方
	④	内部監査のロールプレイング
	⑤	ケーススタディ演習（是正処置報告書の作成）
	⑥	修了試験

* 講師プロフィール

箱田勝彦（MROコーディネーター）群馬大学（合成化学科）卒

経歴：アキレス(株)TQC推進本部、品質管理センター室長。品質管理全般、ISO9001 認証取得など。ISO9001 と ISO14001 審査員資格あり。
群馬ものづくり改善インストラクター

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注）1 週間：MRO（当財団）の 6 勤務日前 17 時までとします。

- 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100, fax : 0276-50-2110
E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

24. ISO14001 の基礎から学ぶ内部監査員養成研修受講申込書

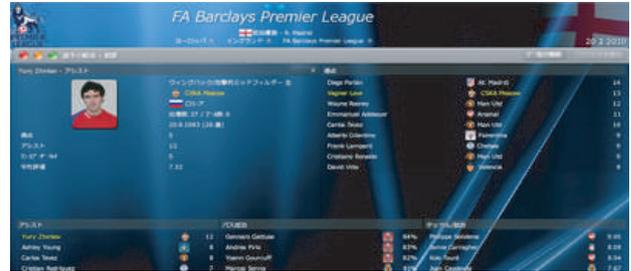
ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail

25. 現場を活性化するキーマン 「WIN・WIN で問題解決を進めるファシリテーター育成講座」

組織のファシリテーターとは欧米では資格制度があり、組織のパワーを効率よく引き出す技術です。問題解決時に出てくる葛藤と対立をなくすかではなくどのように活かすか、また、ロジカル・コミュニケーションとは何かを考え、ロールプレイングで体験しファシリテーターのスキルを演習でブレインストーミングを経験していただき体験していただけます。

Point!

●組織のパワーを引き出す
キーマンを育成します!!



主 催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参 加 費：MRO 賛助会員 6,000 円（一般：12,000 円）
 会 場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日 程（2 日間コース）

研修内容

10/13（金） 9:00～16:30	0・脳の構造 エクササイズ1 アイスブレイク ブレインストーミングのルール 1・Anger Management エクササイズ2 2・問題とは何か エクササイズ3	3・ファシリテーションとは 【重要課題解決のキーマン・ファシリテーター】 ① 問題解決は行き詰まっている ② ファシリテーターの役割 ③ ファシリテーションの三つの効果 ④ ファシリテーションが応用される分野 ⑤ ビジネスにおける応用例 ⑥ ファシリテーションの四つのスキル エクササイズ4 ⑦ ファシリテーターの基本 STEP エクササイズ5
10/20（金） 9:00～16:30	4・ホウ・レン・ソウ ☆ホウ・レン・ソウの考え方と心得 エクササイズ6 5・コンフリクト Management ☆コンテキストの3P ☆抵抗勢力の4タイプ ☆合意形成の進展 STEP 6・ファシリテーション・グラフィック	7・人を動かすアプローチ ☆私からのアドバイス エクササイズ7 8・コンプレインとポリテクス ☆説得術 9・企業変革について ☆バーナードの組織論 10・発想の為のツール 11・ファシリテーター・マインド エクササイズ8

*** 講師プロフィール**

高橋智昭（MRO コーディネーター） 工学院大学（電子工学科）卒
 経歴：電気・音響業界 カメラ業界 自動車部品業界等を経験、最後は化粧品業界、生産技術一筋です。（営業経験はあります。）
 日本能率協会認定の C P E - M E を取得

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注）1 週間：MRO（当財団）の 6 勤務日前 17 時までとします。

●問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100、fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

25. 現場を活性化するキーマン「WIN・WIN で問題解決を進めるファシリテーター育成講座」受講申込書

ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
会社名	住所 〒	

TEL

FAX

E-Mail

26.「プレゼン資料作りの実践」 (演習で資料と発表をスキルアップ)

これまでのプレゼンテーション研修受講済の方、および本年の「プレゼン資料作りの基礎」を受講済み、または同等のスキルをお持ちの方を対象に、演習で資料作りおよび発表のスキルアップを図ります。2回の演習と評価でプレゼンの改善を体験し、わかりやすく、訴求力のある資料作りと良い話し方、発表を学んでいただきます。

Point!

- 2回の演習で資料を改善する
- 発表のスキルを身に付ける



主 催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参 加 費：MRO 賛助会員 4,000 円（一般：8,000 円）
 会 場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：10名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日 程

研修内容

- | | |
|--------------------------|--|
| 10/17(火)
9:30 ~ 16:30 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 伝わるプレゼン資料の作り方（おさらい） 2. 第 1 回演習 3. 第 1 回演習の発表と講評 4. 説得力あるプレゼン文章 5. 話し方のヒント 6. 第 2 回演習（第 1 回の演習の改善） 7. 第 2 回演習の発表と講評 <p>※演習のテーマは、こちらで用意するテーマあるいは参加者の企業のテーマから選びます。
 ※受講者は、Microsoft PowerPoint インストール済みのノートパソコンをご持参ください。</p> |
|--------------------------|--|

* 講師プロフィール

湯本敬一（MROコーディネーター）東京教育大学（工業デザイン）卒
 経歴：(株)内田洋行技術センター、サンデン(株)デザイン課プロダクトデザイン、グラフィックデザイン、C I、マネジメント（子会社代表取締役他）
 群馬大学プロダクトデザイン非常勤講師、関東学園大学非常勤講師

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。注）1 週間：MRO（当財団）の 6 勤務日前 17 時までとします。

● 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100、fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

26.「プレゼン資料作りの実践」(演習で資料と発表をスキルアップ) 受講申込書

ご芳名(ふりがな)：	所属	役職
ご芳名(ふりがな)：	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail

27. 「現場監督者必携 改善活動と原価基礎知識」

改善活動を実施する真意を各自考えていただき、原価的に数値で実施する（実施した）改善活動の効果を算出できるように、原価についての基礎知識を解説および事例演習により学習します。改善活動を実施する真意を理解した上で、改善活動における効果（利益）を自身で算出・把握し、自社への更なる有効的な改善活動に役立てていただきます。

Point!

●改善活動の効果を算出・把握し、改善活動をレベルアップ



主催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参加費：MRO 賛助会員 4,000 円（一般：8,000 円）
 会場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日程

研修内容

10/18(水) 9:00 ~ 16:30	【解説】	1) 改善活動	<ul style="list-style-type: none"> ・何のために改善活動をするのか？ ・改善活動のポイント
		2) 原価基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・原価とは ・直接費、間接費とは ・固定費、変動費とは ・賃率、配賦基準とは ・標準時間、標準原価とは ・損益分岐点とは
	【事例演習】	1) 演習課題にグループで取組む 2) グループ毎に成果発表 3) 解答と解説	

※参加の方は、電卓をご用意ください。

*講師プロフィール

折井正満（MROコーディネーター、群馬ものづくりインストラクター）工学院大学（化学工学科）卒
 経歴：三洋電機(株)半導体事業本部 H I C 事業部 (株)池田硝子工業所、プロセス技術、製造技術、生産管理、経営企画、事業戦略、作業工数削減、M O S (Microsoft Office Specialist) Excel2010

●HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。注) 1 週間：MRO (当財団) の 6 勤務日前 17 時までとします。

●問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100、fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

27. 「現場監督者必携 改善活動と原価基礎知識」受講申込書

ご芳名(ふりがな)：	所属	役職
ご芳名(ふりがな)：	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail

28. 「アイデアの出し方実践研修」

新しい企画や課題・問題解決のアイデア発想に苦労されている会社も多いと思います。この研修はアイデア出しに不慣れな若手を対象に、アイデアの出し方、およびアイデアミーティングの進め方、アイデア発想法の使い方を実践を通して学んでもらい、アイデア出しに積極的に取り組める人材の育成、およびアイデアミーティングリーダーの育成を狙います。

- ・アイデアの出し方を学ぶ。
- ・アイデア発想法の使い方を学ぶ。
- ・アイデアミーティングの進め方を学ぶ。 ⇒ アイデアミーティングのリーダーを育成する。

Point!

- 「アイデア発想」の課題解決!
- ミーティングリーダー育成!



主 催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参 加 費：MRO 賛助会員 6,000 円（一般：12,000 円）
 会 場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日 程（2日間コース）

研修内容

10/25（水） 9:00～16:30	1. アイデアの出し方を学ぶ アイデアはテーマに関連する知識と一般的知識を多角的に結び付けて作り出す。飛んだアイデアを歓迎。 2. アイデアミーティングの進め方を学ぶ テーマ内容（目的、背景データなど）を、ミーティング参加者と共有し、アイデア出しへの参加意識を高める。 基本ルール「批判厳禁、自由奔放、質より量、便乗歓迎＆明るく楽しく」でアイデアを出しやすくする。 3. アイデア発想法の使い方を学ぶ テーマ例でアイデア発想法を実践し、理解を促す。 ブレインストーミング、ブレインライティング（635 法）、マトリックス法、収束（グルーピング、他） 4. 各参加者がアイデアミーティングのテーマを考え準備する。 テーマ、目的、背景データなど（次回まで）
11/1（水） 9:00～16:30	5. 各メンバー準備のテーマ内容を発表 6. アイデア出しの実践 参加者が準備したテーマから数テーマ選定し、メンバーがリーダーになってアイデア出しを実践する。 ※6「アイデア出しの実践」で使用するテーマ内容、アイデアは参加者に対しては公開することを前提として下さい。

* 講師プロフィール

村山 恵司郎（MRO コーディネーター）群馬大学（機械工学科）卒 経歴：マックス㈱開発本部（商品の研究・開発）、品質保証、生産技術

●HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注）1 週間：MRO（当財団）の 6 勤務日前 17 時までとします。

- 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100, fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

28. 「アイデアの出し方実践研修」受講申込書

ご芳名（ふりがな）：

所属

役職

ご芳名（ふりがな）：

所属

役職

会社名

住所 〒

TEL

FAX

E-Mail

29. 機械技術者の電気電子 (実習付き)

アナログテスターの原理と使い方、シンクロスコープの Cal、入力 AC, DC の意味を実習を交えて解説します。さらに、トランジスタの静特性を測定し、RC フィルタ回路の周波数特性を測定します。

電気電子はどんな分野でも必須です。とくに機械技術者は、なにをするにも電気なしには仕事が進みません。なにかを測定するときには、必ず測定装置を使います。本セミナーのねらいは、測定装置の仕様がわかる、あるいはカタログが読めることにあります。交流は避けて通れませんが、ベクトルで図式的に説明しますので、微分積分の手法は使わない予定です。

Point!

- 電気電子はどんな分野でも必須
- 測定装置の仕様がわかる



主 催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参 加 費：MRO 賛助会員 4,000 円（一般：8,000 円）
 会 場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日 程

研修内容

11/7(火)
9:00 ~ 16:30

アナログテスターの内部抵抗と電池レンジ。
 内部抵抗が電圧測定に及ぼす影響。
 直流回路の基本と、動作線。
 トランジスタの静特性の測定。
 交流の基本と 3 電力。
 シンクロスコープの使い方。
 RC フィルタ回路の周波数特性測定。

* 講師プロフィール

志賀聖一（ものづくり研究機構リサーチフェロー）岩手大学卒、東京大学大学院修了
 職歴：群馬大学教授、ものづくり研究機構リサーチフェロー、太田工科専門学校副校長
 専門分野：熱流体工学、内燃機関における燃焼、液体の微粒化

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注) 1 週間：MRO (当財団) の 6 勤務日前 17 時までとします。

● 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100, fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

29. 機械技術者の電気電子 (実習付き) 受講申込書

ご芳名 (ふりがな) :	所属	役職
ご芳名 (ふりがな) :	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail

30. ワンボードコンピュータを使った データ採取と分析（理論と実習）

モノづくりの現場改善に必須なデータを自分の手に①採取し、多方面から②分析することで、真の③原因に辿り着く、これらの実務過程に必要なノウハウを学習し、問題解決の効率を上げることを目的とします。本講座は、主にモノづくり企業に勤務する理科系の若手社員を対象とします。モノづくりの現場改善において、問題を正しく捉え、分析し、真の原因にたどり着き、そのことに手を打つことが重要です。簡単な準備で連続データを採取、分析する手法の取得が狙いです。対象のワンボードコンピュータは IchigoJam を使用します。

Point!

- データ採取、分析、真因への課程を学修
- 課題解決のスピードアップ!!



主 催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参 加 費：MRO 賛助会員 6,000 円（一般：12,000 円）
 会 場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日 程（2 日間コース）

研修内容

- 11/8（水） 1) なぜデータを取るのか、目的を明確にする
 11/15（水） (目的を明確するためのポイントを紹介)
 9:30 ~ 16:30 2) 連続する大量データを採取する実習
 (ワンボードマイコン IchigoJam を使い、デジタルデータを手持ち P C 内へ採取—この手法を紹介)
 ・ IchigoJam の概要紹介
 ・ IchigoJam の制御ソフト「Basic」の紹介
 ・ 温度センサーを使ったデータ採取の紹介
 ・ グループ実習（プログラミングを体験）
 3) ビッグデータを分析する手法を学ぶ →実習
 ・ Excel を使った QC7 つ道具の使い方紹介
 ・ Excel を使った簡単な「多変量解析」を紹介

※実習形式で行いますので、Excel がインストールされているノートパソコンをご持参ください

* 講師プロフィール

道下敦義（MRO コーディネーター）新潟大学工学部（応用化学科）卒
 経歴：マックス(株)生産技術部、設備設計部、生産管理部等に在籍 工場のモノの流れ改革に長年取り組みました。
 近年の実績：IoT を使った現場改善、間接人材の業務効率化等

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注) 1 週間：MRO（当財団）の 6 勤務日前 17 時までとします。

●問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100、fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

30. ワンボードコンピュータを使ったデータ採取と分析（理論と実習）受講申込書

ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail

31. 現場力を高める IE 手法 II

「標準時間設定の最強ツール MOST で企業競争力強化」

標準時間の設定法としてタイムスタディーがあります。しかしこの手法は測定者の熟練度と経験に左右されます。そこで開発されたのが PTS(既定時間標準)法です。DWF,MTM 等の考え方がありますが、現在最強の手法《Basic・MOST》の考え方と使い方を演習を通して習得していただきます。より効率の良い工程設計や改善、原価計算や、生産管理に標準時間は極めて重要です。その標準時間の設定方法として世界レベルで認められている MOST (Maynard Operation Sequence Technique) について、時間測定を中心とした演習でその優位性を理解していただきます。

Point!
● MOST の世界レベル標準時間設定と優位性を演習で理解する。



主催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参加費：MRO 賛助会員 6,000 円 (一般：12,000 円)
 会場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日程 (2 日間コース)

研修内容

11/10(金) 9:00 ~ 16:30	I. 標準時間の設定方法 ①標準時間設定の流れ ②標準時間の定義 ③標準時間とは	II. 標準時間の考え方 ①標準時間 ②標準時間の必要性	III. 動作研究 ①時間に関する 3 分類 ②分析手順 ③時間研究とは ④時間研究の狙い ⑤時間研究の補正 ⑥時間研究の方法・視点
11/17(金) 9:00 ~ 16:30	IV. レーティングの実際 V. 標準化の進め方 VI. PTS 法_MOST	★動画を見てレーティング値を検討 ①ミニ MOST について ・三つのシーケンス ★MOST 計算に挑戦	

* 講師プロフィール

高橋智昭 (MRO コーディネーター) 工学院大学 (電子工学科) 卒
 経歴：電気・音響業界 カメラ業界 自動車部品業界等を経験、最後は化粧品業界、生産技術一筋です。(営業経験はあります)
 日本能率協会認定の CPE-ME を取得

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注) 1 週間：MRO (当財団) の 6 勤務日前 17 時までとします。

●問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100, fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

31. 現場力を高める IE 手法 II 「標準時間設定の最強ツール MOST で企業競争力強化」受講申込書

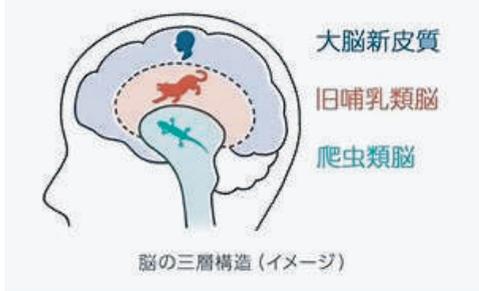
ご芳名 (ふりがな) :	所属	役職
ご芳名 (ふりがな) :	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail

32. 管理職のための 「組織を伸ばすマネジメント講座」

マネジメントとは何か及びマネジメントの法則を説明し人を育てるエンパワメントコミュニケーションや業務管理の極意と言われるタイムマネジメントを学びます。また、部下のやる気スイッチの入れ方などを演習を通して学びます。企業の3大インフラとは、ヒト・モノ・カネですがこのインフラを強化し育てるのは経営者だけではなく管理職にも必要なスキルです。本講座では出来る管理職とはどのような人材かを演習を活用し実践的な体験をしていただきます。

Point!

- 部下のやる気スイッチの入れ方
- 出来る管理職とは？



主催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参加費：MRO 賛助会員 6,000 円（一般：12,000 円）
 会場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：15名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日程 (2日間コース)	研修内容		
12/8(金) 9:00 ~ 16:30	I. 組織の在るべき姿とは ♻️アイスブレイク・1 1. 組織の在り様 2. ジリツとは？ 3. マネジメント力 4. 仮説思考 ☆ 演習① 仮説力	II. Management の法則 1. Management の公式 2. マネジメントに必要なスキル 3. 儲けるためのマネジメントサイクル ☆ 演習② マネジメント力	III. Anger Management 1. 怒りをコントロールする 2. Anger Management とは 3. 怒りの抑え方 ☆ 演習③ アドバイスカ
12/15(金) 9:00 ~ 16:30	IV. やる気を引き出す エンパワメントコミュニケーション ♻️アイスブレイク・2 1. コミュニケーションの本質 2. コミュニケーションの基本 3. 聞き方の技術⇒エンパワメントとは何か 4. 質問の技術 ☆ 演習④	V. Time・Management について 1. Time・Management と生産性 2. 豊かさマインド VI. 現場力 1. 現場力とは何か 2. 現場力とリーダーシップ VII. 総合演習 ☆ 現場改革について考える	

* 講師プロフィール
 高橋智昭 (MROコーディネーター) 工学院大学 (電子工学科) 卒
 経歴：電気・音響業界 カメラ業界 自動車部品業界等を経験、最後は化粧品業界、生産技術一筋です。(営業経験はあります)
 日本能率協会認定のCPE-MEを取得

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注) 1 週間：MRO (当財団) の 6 勤務日前 17 時までとします。

● 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100、fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

32. 管理職のための「組織を伸ばすマネジメント講座」受講申込書

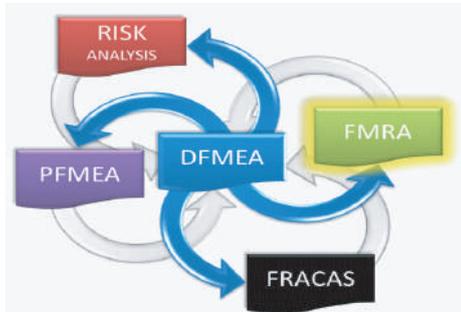
ご芳名 (ふりがな) :	所属	役職
ご芳名 (ふりがな) :	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail

33. 企業の意識改革「あらゆる課題とリスクに備える FMEA 簡単理解講座」

FMEA とは故障モード解析と訳され、理解されていますが、実は企業内のあらゆる活動で応用できることを説明します。リスクの考え方とリスクヘッジについて説明し、社員の意識改革につながるように演習を通して、自ら考える力の向上を目指します。企業内の多くの課題に FMEA の考え方を導入することで、解決までのスピードアップを図ることができます。特にリスクに対する的確な判断と対策は、企業にとって大きな財産であることを意識し、活用することを理解していただきます。

Point!

- FMEA で課題解決スピードアップ
- 演習で自ら考える能力アップ



主 催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参 加 費：MRO 賛助会員 6,000 円（一般：12,000 円）
 会 場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日 程（2 日間コース）

研修内容

2024 年 1/19（金） 9:00 ~ 16:30	★IceBreak I.Risk について ①リスク（Risk）とは ②Risk Assessment ③Risk Management ④リスク削減の Step	II.FMEA 活動 ① F M E A とは ② F M E A の種類 ③ F M E A のプロセス ④ F M E A と F T A の違い ⑤ Risk 係数	III. 模擬組立に挑戦 ★潜在する Risk を見える化する
1/26（金） 9:00 ~ 16:30	IV. 演習からの展開 ①IceBreak・ドアの故障 ②リスク係数を作成（1 日目の新幹線） ③FMEA 検討シート作成⇒カイゼン案の検討 ④実行案の評価・SPN ⑤評価基準・RI ⑥故障モードを漏れなく予測	V.IATF16949 に於けるコアツール ①六つのコアツール ②故障モード ③ F M E A の効率的作成 ④故障モードの概念	VI. 模擬組立に再挑戦 2 ★潜在する Risk を見える化する《新製品を立ち上げる》

* 講師プロフィール

高橋智昭（MRO コーディネーター） 工学院大学（電子工学科）卒
 経歴：電気・音響業界 カメラ業界 自動車部品業界等を経験、最後は化粧品業界、生産技術一筋です。（営業経験はあります。）
 日本能率協会認定の C P E - M E を取得

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注）1 週間：MRO（当財団）の 6 勤務日前 17 時までとします。

● 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100, fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

33. 企業の意識改革「あらゆる課題とリスクに備える FMEA 簡単理解講座」受講申込書

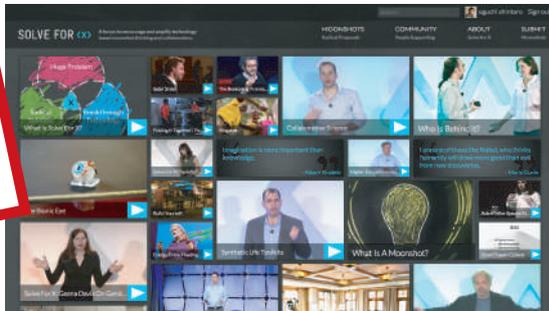
ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
会社名	住所 〒	

TEL FAX E-Mail

34. 企業内で活用できる 「様々な問題解決手法」解説と演習

日常的に発生するさまざまな問題について、多くの大手企業の問題解決手法を参考にし、業務内で発生する課題や問題の原因と解決手法について解説します。社員の現場力を高めるための手法について演習を交えて考える力の育成を図ります。具体的な事例で、問題解決の考え方を体験し、模擬演習では、問題解決の方法をチーム活動を通じて提案し、発表していただきます。

Point!
● 具体的事例で問題解決を体験
● チーム活動で提案、発表する



主催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参加費：MRO 賛助会員 6,000 円（一般：12,000 円）
 会場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日程（2 日間コース）

研修内容

2024 年 2/9 (金) 9:00 ~ 16:30	1. 問題解決とは何か 2. 現状把握 3. 『図』を使う演習 4. ロジカルシンキング	・問題解決のプロセス ・問題を把握するさまざまな図 ・ロジカルシンキングの概要	・問題の芽を見つける ・図を使って現状を説明する ・ロジカルシンキングの練習
2/16 (金) 9:00 ~ 16:30	5. 一流企業の問題解決 6. 問題解決の 8 ステップ 7. イノベーションとは何か 8. 事例によるロジカルシンキングで問題解決演習	・問題解決の基本 ・問題の真因を見つける ・お客様の立場で考える ・イノベーションの種類とカイゼン	・問題ありき！？対策ありき！？ ・チーム演習によるブレインストーミング ・問題解決案発表

* 講師プロフィール

高橋智昭（MRO コーディネーター） 工学院大学（電子工学科）卒
 経歴：電気・音響業界 カメラ業界 自動車部品業界等を経験、最後は化粧品業界、生産技術一筋です。（営業経験はあります。）
 日本能率協会認定の C P E - M E を取得

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注）1 週間：MRO（当財団）の 6 勤務日前 17 時までとします。

● 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100、fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

34. 企業内で活用できる「様々な問題解決手法」解説と演習受講申込書

ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail